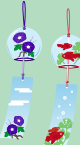


北九州市立図書館がおすすめする本の一部です
参考にしてください



ルリユールおじさん

いせひでこ／作
講談社

ソフィーの大切な植物図鑑が壊れてしまった。町の路地裏にある工房で出会った本造り職人のおじさんが、図鑑を元通りに直してくれることになり…。

マメクジらくん、海へいく

山下明生／作 村上康成／絵
偕成社

ナメクジのマメクジらくんは、修行に出たおじいさんを連れ戻すため旅に出る。ハラハラの冒険と、おかしなセリフのやりとりが楽しい物語。



だれもが「本を読める」社会へ 読書バリアフリー 全3巻

白坂洋一／監修
汐文社

目が不自由な人や、紙の本を読むのが難しい人のために工夫されたバリアフリー図書や設備・道具を紹介。誰もが本を楽しめる社会を考えよう。



北九州市立図書館の連絡先一覧

図書館名		電話	所在地
中央図書館		571-1481	小倉北区城内 4-1
子ども図書館		571-0011	
地区図書館	門司	321-6515	門司区老松町 3-3
	小倉南	952-4511	小倉南区若園四丁目 1-60
	若松	761-2942	若松区本町三丁目 11-1 ベイスайдブラザ若松 3 階
	八幡	671-1123	八幡東区尾倉二丁目 6-1
	八幡西	642-1186	八幡西区岸の浦二丁目 2-1
	戸畑	871-3464	戸畑区新池一丁目 1-1
分館	大里	371-4646	門司区高田二丁目 2-18 大里柳市民センター 2 階
	新門司	481-1153	門司区吉志新町二丁目 1-1 新門司地区複合公共施設 1 階
	そねっと	475-0120	小倉南区下曾根四丁目 22-1 曾根出張所 2 階
	島郷	701-3991	若松区鴨生田二丁目 1-1 島郷合同庁舎 2 階
	折尾	601-1999	八幡西区堀川町 5-23 オリオンテラス内
	八幡南	618-8441	八幡西区茶屋の原一丁目 6-1 八幡南出張所 2 階

＜問い合わせ先・読書ゆうびん送り先＞

北九州市立子ども図書館

学校図書館支援係

〒 803-0813

北九州市小倉北区城内 4-1

TEL 571-0011

毎月 **23** 日は、**読書** の日

令和7年度 夏の読書カード

小学校 4・5・6 年生

チャレンジ
しよう！

- ・読書の記録
- ・家読（うちどく）
- ・読書ゆうびん

北九州市立図書館マスコットキャラクター
ブック3兄妹



小学校 年 組

名前

夏の間も
楽しく本を読みましょう！



川の光

松浦寿輝／作
中央公論新社

平和な川辺の暮らしは失われた。晩夏、安住の地を求めてネズミ一家の冒険が始まる。足元で脈動する世界に優しいまなざしを向け、柔らかい魂の手触りを伝える物語。

名探偵カッレくん

アストリッド・リンドグレン／作
岩波書店

名探偵を夢見るカッレくんが、怪しいエイナルおじさんを調査する。友達と協力して宝石窃盗団の謎に迫るが、お城の地下室に閉じこめられ…。

ネジマキ草と銅の城

パウル・ビーヘル／作 村上 勉／絵
福音館書店

年老いたマンソレイン王を救うため、まじない師が薬草探しに旅立つ。動物たちは王様を思い、胸おどる物語を語りながら一生懸命に命をつなごうとする。

読書の記録



☆ 今年の夏の読書の目標

ぼく・わたしは、7月～8月に 冊 本を読みます！

※下の表に、読んだ日、本の題名、おすすめ（○）を記入しましょう。

読みはじめた日 読み終わった日	読んだ本の題名	おすすめ	読みはじめた日 読み終わった日	読んだ本の題名	おすすめ
月 日 月 日			月 日 月 日		
月 日 月 日			月 日 月 日		
月 日 月 日			月 日 月 日		
月 日 月 日			月 日 月 日		
月 日 月 日			月 日 月 日		
月 日 月 日			月 日 月 日		
月 日 月 日			月 日 月 日		
月 日 月 日			月 日 月 日		
月 日 月 日			月 日 月 日		
月 日 月 日			月 日 月 日		

※自分が読んだ本を、友達など多くの人に読んでもらいたいと思ったら、「おすすめ」の欄に○を付けてください。



家読（うちどく）にチャレンジ

「家読（うちどく）」とは、「家族で読書」することです。家族みんなで同じ本を読んで、その本の面白かったところや、よかったことなどを話し合ってみましょう。

「家読」をしたら、『感想ノート』を作ることをおすすめします。家族の読書の記録として、また、成長の記録として残すことができます。記入例を参考にして、家族で取り組んでみましょう。



感想ノートの記入例



本の名前	読んだ人	家族の感想
〇〇〇〇 〇〇	私	読んでいてドキドキしたけど、なんでも正直に言うことが大切なんだって思いました。
作者 筆者 △△△	母	お母さんも小さいときに読んだよ。懐かしく感じながら読んでいると、子どもの頃を思い出しました。
出版社 □□□□ □□	父	登場人物について教えてくれてありがとう。新しい発見があったようだね。
おすすめ	妹	おねえちゃんによんでもらってうれしかった。またよんでね。

この本を「ほかの人におすすめしたい」と思ったら、「おすすめ」の欄に○を記入しよう

感動した本を「読書ゆうびん」で紹介しよう



「読書ゆうびん」とは？

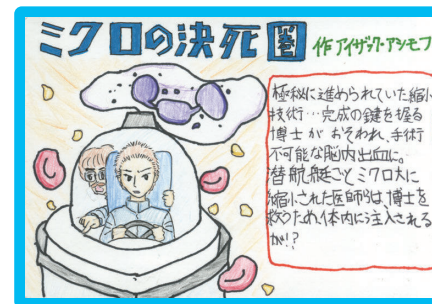
読んでもらいたい、たくさんの人にすすめたいと思う本を、郵便はがき形式で紹介するものです。

読んだ感想や印象を文やイラストで伝え合うことで、よい本に出会い、読書に親しむきっかけができます。

また、はがきで自分の思いを相手にわかりやすく伝えようとすることで、表現力を伸ばすことにもつながります。

おすすめの本に出会えたら、「読書ゆうびん」を子ども図書館にも送ってください。

（宛先：裏表紙参照 送付期限：9月13日）



「ミクロの決死圏」
作 アイザック・アシモフ

令和6年度に届いた
「読書ゆうびん」

参考作品



「わたしの苦手な女の子」

作 朝比奈蓉子

※はがきの表に、学校名、学年、氏名を明記してください。
※届いた「読書ゆうびん」は、館内で展示させていただくことがあります。